

## 生涯学習 の祭典



11月28日と29日の両日、わかさ・プラザで「第17回SEKIいきいきフェスタ2009」が開催されました。「きて、みて、体験しませんか」を合言葉に、約70の団体が集結し、ステージなどで日ごろの成

果を発表しました。そのほか、展示・体験コーナー、バザー、食事コーナーなどが開かれ、多くの人でにぎわいました。開会式では、濃洲板取踊り保存会が地元につながる盆踊りを披露しました。

# あんな事、こんな事



## 感謝の気持ちをおもちに込めて

西田原の野田地区の集会場で12月6日、一年中家事に追われる女性たちに、年に一度は楽をしてもらおうと、男性たちが食事などを振る舞う「餅まつり」が開催されました。女性らが席に座ると男性たちは出来立てのおはぎや五目御飯などを運んで振る舞いました。午後3時には地元の神社でもち投げが行われました。このお祭りは明治21年から続いています。

## ゆずでゆほんわか

11月29日、上之保温泉ほほえみの湯の駐車場で「第4回ゆず祭り」が開催されました。今回は10月22日に受賞した「全国豊かなおらづくり表彰事業 農林水産大臣賞」受賞記念として開催され、朝早くからお客さんが各店舗に並び、さまざまなゆず製品を買ったり、温泉の湯を使った「ゆず足湯」を満喫したりと、過去最多の約5,000人の来場者でにぎわいました。





## わらを編んでお正月の準備

武芸八幡宮神社会館で12月6日、毎年恒例のしめ縄づくりが行われ、八幡白寿会の皆さんや地元の小学生とその保護者など三世代約50人が参加し、神社で使われるしめ縄を、74本作りました。この日作られたしめ縄は、お正月用のほか4月の春の例大祭(花馬まつり)、11月の新嘗祭にいなめさい、2月の祈念祭などで用いられます。

## 祝！250万人

武芸川温泉ゆとりの湯の来館者が11月25日に250万人に達しました。平成12年11月にオープンした同温泉の250万人目のお客さんは愛知県守山区の馬原博さんご家族。250万人目を祝うくす玉が割られ、関市環境経済部次長から年間入浴無料パスポートが贈られました。馬原さんは月に1~2回、同温泉を利用されているとのこと、今後もご利用をお願いします。



## 抱っこって難しい!?

武儀中学校3年生が赤ちゃんとのふれあい体験をしました。生徒らは人形を使って抱き方の練習をしたり、10キロの重りをお腹に付ける妊婦体験のほか、地域のお母さんたちの協力で、4カ月~2歳児の身体測定やおむつ交換などを行いました。「赤ちゃんを抱っこしていると落としそうで怖い」と心配する生徒もいましたが、みんな一生懸命実習に励んでいました。

## 洞戸のよいとこ紹介します

11月27日、セネガルやモザンビーク、マラウイなどアフリカ諸国の地域振興政策担当者12人が地域資源を活用した地域振興の研修のため、道の駅ラステンほらどと栗原ふれあい広場を視察しました。栗原ふれあい広場代表の野村明さんを講師に迎えて、参加者らは地域住民が主体となって運営するこれらの施設の説明を熱心に聞いていました。



## こぼれ話



2009年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。私は、家族が心身ともに健康に過ごすことができれば、その年は自分にとってよい年だと思っています。市内をはじめ、全国では新型と季節性の両方のインフルエンザが流行していますが、幸いにも私の家族はそのどちらにもかかっていません。手洗いとうがい、マスクの予防効果が出ているんだと思います。この1年、大きな病気やけががなかった私ですが、ここ数年、体重が増

え、お腹回りも大きくなってきました。

先日受けた健康診断で、身長や体重、胴囲などの値が書かれた問診票を持って問診を受けると、先生が「う～ん、これは…」とうなりながら電卓をたたき始め、「あと2キロ頑張って落としてください」と言われ、ちょっとショックでした。

この結果を踏まえて2010年はさらに健康に気をつけ、2キロ減量と言わず、標準体重を目指して頑張りたいと思います。

皆さんの2010年がよい年でありますように。